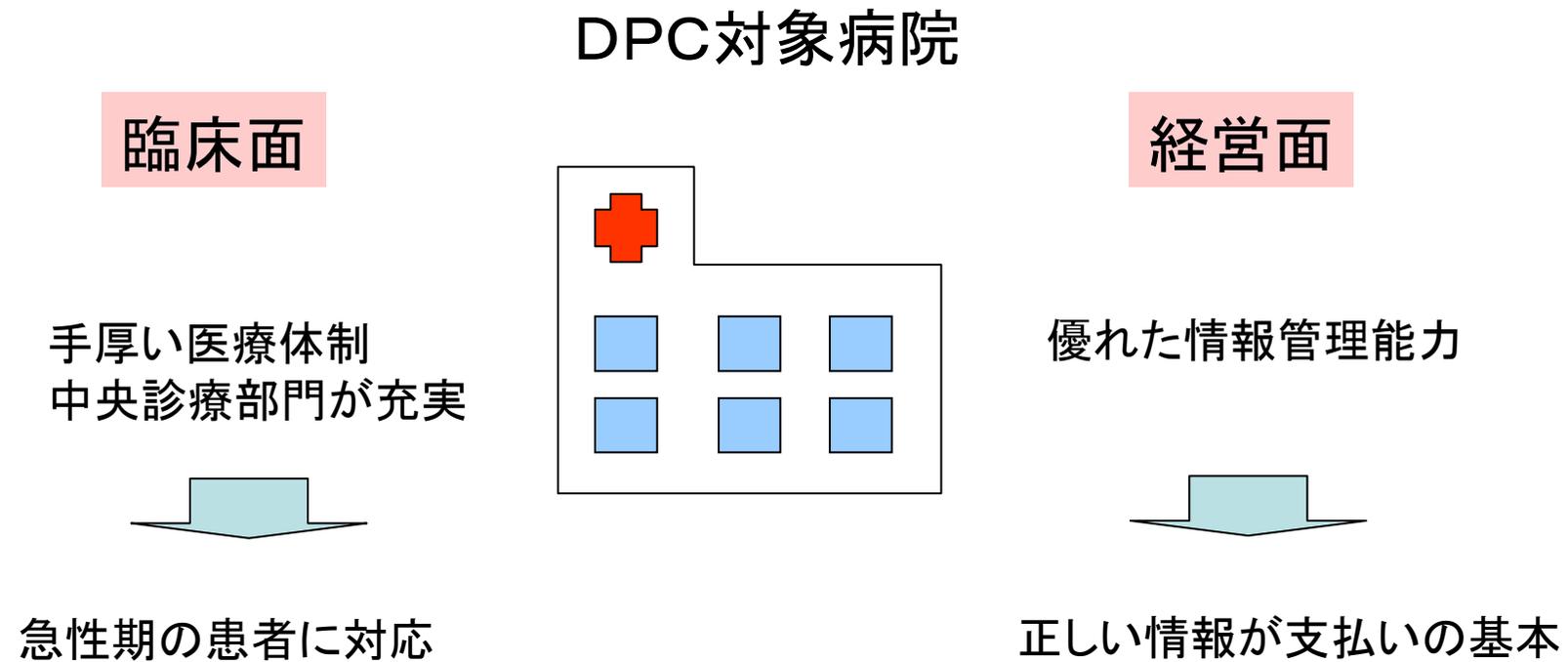


病院機能係数の考え方について

「包括払い方式が医療経済及び医療提供
体制に及ぼす影響に関する研究」班
(H19-政策-指定-001)

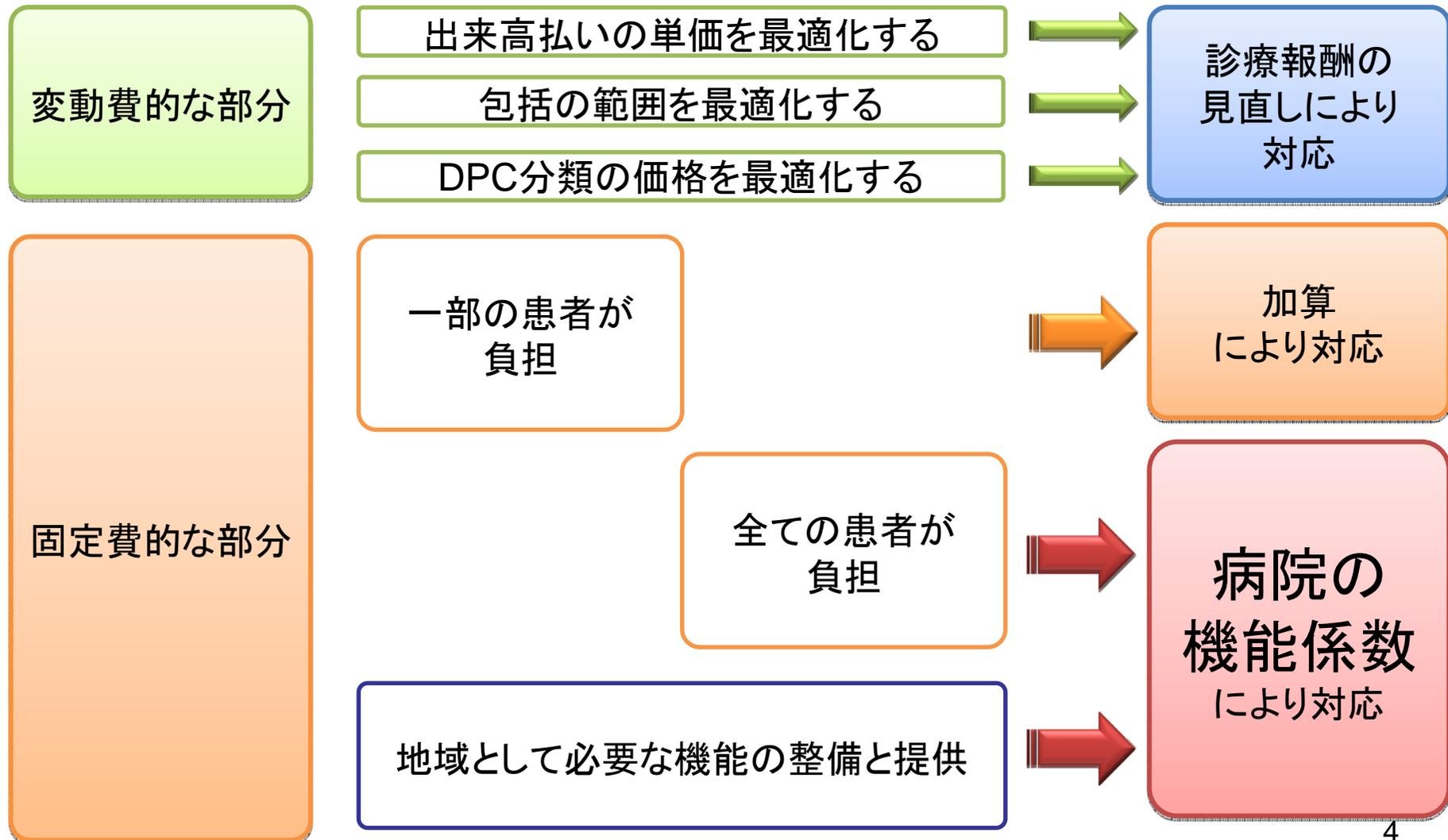
DPC対象病院の基準



機能係数の考え方

- 各施設の持つ機能に関連する固定費的な部分を評価するもの
 - － その病院を利用する患者すべてが等しく負担することが適切なものは係数で評価するのが妥当
 - － その病院の特定の機能を利用する患者のみが負担することが適切なものは加算で評価することが妥当
 - － 支払いのもととなる診療報酬の見直しで評価することが妥当なものもある
 - － 当該施設がその地域で果たしている機能を評価するという視点も検討する必要性がある。

支払いを最適化するための方策



機能評価係数検討の具体的作業

データの集計

- 具体的な指標・項目を定めて集計を行う
- データの品質(特に診療情報)を確認する

ばらつきの分析

- 指標ごとの「ばらつき」を分析する
- 指標間(特に施設の外的基準など)の関連性について分析する

評価方法の検討

- 適切な対応方法を選択する
- 診療報酬の見直し
- 機能係数、加算、その他の方法による評価

コストをどう反映するのか？ベースとなる財務諸表の精度向上が鍵